

平成25年度茨城県のがん対策関連事業について

資料1

総予算額:656,320千円
(決算額:619,923千円)

第1章 がん教育とがん予防 ～がんに関する正しい知識の普及とがん予防の推進～

- 予算額, 以下同 ()は決算額
- がん予防対策の普及啓発事業 653千円 (413千円)
がん予防推進員を養成するとともに、保健所ごとにごがん予防・検診の普及に係る講習会を開催した。
■がん予防推進員養成: 平成25年度研修会 開催2回 受講者数 236名
養成者数 累計 7,421名
■がん予防・検診講習会: 12保健所で開催 合計 728名参加
- 生活習慣病予防対策推進事業 8,248千円 (8,248千円)
生活習慣病予防のため、フォーラムや健康教室の開催、地域医療従事者等への研修等を行った。
■委託先: 県医師会
- 健康いばらき21推進事業 6,705千円 (4,599千円)
健康いばらき21プランを推進するため、健康づくりやたばこ対策等の事業を実施した。
1 県民総ぐるみによる県民運動の展開
■大規模商業施設等でのキャンペーンの実施や功労者を表彰した。
- 2 たばこ対策事業 666千円 (484千円)
■茨城県禁煙認証制度の推進
■ヘルシースポット薬局での禁煙支援・相談の実施

第2章 がん検診と精度管理 ～がん検診の推進～

- がん検診精度管理対策事業費 12,720千円 (12,209千円)
- 1 生活習慣病検診管理指導協議会の設置・運営
2 生活習慣病検診従事者講習会等の開催(委託先:県医師会)
講習会を開催し、検診等に従事する医師、細胞検査士、臨床検査技師等の資質向上を図った。
■講習会: 年6回開催
3 がん検診追跡調査事業(委託先:茨城県総合健診協会)
(1)がん検診要精密検査者登録事業
(2)がん検診精密検査者追跡事業

第3章 がん医療提供体制と生活支援 ～がん医療連携体制づくりとがん患者等の生活支援

I がん医療提供体制の整備

- 地域がんセンター運営費 63,000千円 (63,000千円)
- 地域がんセンターの機能・役割が十分発揮できるよう、運営に係る経費を補助した。
■基準額: 21,000千円
■補助率: 10/10
■補助先: 総合病院土浦協同病院、筑波メディカルセンター病院、日立製作所日立総合病院の各地域がんセンター
- がん診療連携拠点病院機能強化事業費 72,000千円 (67,957千円)
- がん診療連携拠点病院として、質の高いがん医療の提供体制を確立するため、運営に係る経費について助成した。
■基準額: 12,000千円
■補助率: 国1/2, 県1/2

- 補助先：総合病院土浦協同病院，筑波メディカルセンター病院，日立製作所日立総合病院，東京医科大学茨城医療センター，友愛記念病院，茨城西南医療センター病院

○地域医療遠隔支援・人材育成事業 15,716千円（12,749千円）

がん診療連携拠点病院等をテレビ会議システムによるネットワーク化し，筑波大学附属病院放射線腫瘍科の専門医が中心となり，病院間で症例検討会の開催や診療支援，放射線治療に携わる医師，診療放射線技師，看護師等を対象とした研修会を開催し，人材育成を行った。

- 委託先：筑波大学附属病院，外

○がん診療機器整備事業 141,750千円（122,535千円）

がん診療連携拠点病院及び茨城県がん診療指定病院で，がん診療に必要な医療機器の購入に対してその経費を助成した。

- 基準額：31,500千円（1病院あたり）
- 補助率：1/2
- 補助先：水戸医療センター，土浦協同病院，友愛記念病院，茨城西南医療センター病院，県立こども病院，茨城東病院，霞ヶ浦医療センター，JAとりで総合医療センター

○がん認定看護師育成支援事業 10,000千円（5,000千円）

がん診療連携拠点病院等に勤務する看護師で，がん診療に専門的に携わる緩和ケア，がん化学療法看護，がん性疼痛看護，乳がん看護，がん放射線療法看護の認定資格取得を目的とし，日本看護協会が認定した認定看護師教育機関を受講した看護師が勤務するがん診療連携拠点病院等に対し，当該病院が負担したその経費に対して助成した。

- 基準額：1,000千円（1名あたり）
- 補助率：1/2
- 補助先：県立中央病院，水戸医療センター，総合病院土浦協同病院，筑波大学附属病院，水戸赤十字病院，霞ヶ浦医療センター，小山記念病院

○放射線治療機器緊急整備事業（新規） 330,000千円（326,462千円）

がん診療連携拠点病院に対し，放射線治療装置及びその付属機器の購入費等を助成した。

（280,000千円）

- 基準額：280,000千円×2病院
- 補助率：1/2
- 補助先：筑波メディカルセンター病院，東京医科大学茨城医療センター

最新の4次元CT及び患者数増加に対応する患者位置決め時間と線量測定時間の短縮化に向けた施設の整備費を補助した。

（46,462千円）

- 基準額：100,000千円×1病院
- 補助率：1/2
- 補助先：筑波大学附属病院

II 緩和ケアの推進

○緩和ケア対策推進事業 354千円（54千円）

緩和ケアカンファレンスの開催

茨城県薬剤師会，茨城県病院薬剤師会等と連携し，医療関係者を対象として緩和ケアに関する講習会を開催することにより，がん治療における緩和ケアの普及向上を図った。

- 講習会 2回

Ⅲ 生活支援体制の整備

○がん患者支援推進事業費 2,526千円 (2,526千円)

がん体験者によるピアサポート及び情報提供を行うことにより、がん患者の不安を和らげ、療養生活の質の向上を図るとともに、がん患者・家族への相談支援体制の充実強化を図った。

- 委託先 : 茨城県看護協会
- 委託額 : 2,526千円
- 相談実績 : 窓口設置場所の県立中央病院, 総合病院土浦協同病院, 日立製作所日立総合病院, 筑波メディカルセンター病院で合計86件

第4章 がん登録とがん研究 ～茨城県のがん実態を把握するための「がん登録」の推進～

○地域がん登録事業費 5,583千円 (5,255千円)
標準データベースシステムによるがん登録の実施

○がん臨床研究促進費 1,086千円 (1,064千円)
茨城がん学会の開催
■開催日 : 平成26年2月2日
■会場 : 筑波大学

(その他) 茨城県総合がん対策推進計画の進捗管理等

○がん対策推進費 266千円 (215千円)
・茨城県総合がん対策推進会議の開催(年1回)
茨城県総合がん対策推進計画－第三次計画－の進捗管理